

株式会社百五銀行の取組

平成21年度の取組と成果

- (1) 外出について積極的な態度をもつ人の増加
 - 目の不自由な方や車椅子での使用が可能なATMの設置場所を増加 平成22年3月末現在288台設置
 - 新築店舗4カ店をバリアフリー化対応、既存店舗15カ店のバリアフリー化工事を推進
 - 「耳のシンボルマーク」や「耳のマークシール」を活用し、手話や筆談での応接を推進するなど介助体制を推進
- (2) 芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加
 - 三重県総合文化センターや三重県立美術館等への協賛・協力を通して、芸術文化活動を支援
 - 芸術文化活動の情報を各店を通じて配布したり、社内LANにより行員に情報を発信しチケット斡旋を行うなど、情報発信に協力し活動を支援
 - 芸術文化活動の発表の場として、各店舗のロビーを展示スペースとして貸し出すなど、地域におけるふれあいの場を提供
- (3) 健康について気をつけている人の増加
 - 健康に関するセミナーを開催したり、健康保険組合に保健師を配して職場訪問によるアドバイスを行うなど、健康に関するサポート体制を強化
 - 人間ドック・脳ドック・PET-CT検診等を職場斡旋し、補助をすることにより受診率を向上
 - 定期的(年1回)に健康手帳を配布したり、社内LANに関連事項を掲載するなどにより、啓蒙活動を実施
- (4) 生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の各保に満足する人の増加
 - 健康ハイキングやウォーキングイベント・スポーツ大会を実施するなど、健康キャンペーンを実施
 - 分煙設備の充実を図り、受動喫煙を防止
 - 産業医による健康相談や保健師によるアドバイスの実施

平成22年度に取り組む数値目標

- (1) 外出について積極的な態度をもつ人の増加
- (2) 芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加
- (3) 健康について気をつけている人の増加
- (4) 生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保に満足する人の増加

目標達成に向けた取組の内容

- (1) 窓口等での福祉サービスの拡充と店舗のバリアフリー化を推進
- (2) 芸術文化活動などに関する情報提供や協賛による支援活動・ロビー展示の受け入れ
- (3) 産業医や専従保健師等との連携により、健康サポート体制を強化・充実

(4) 啓蒙活動の推進